

工事写真報告書

工事番号 平成 28 年度

工事名 A様邸

工事箇所 外壁・その他 塗装工事一式

工事住所 中間市 岩瀬西町

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外觀



外觀



外觀



外観



外観

物置は現状のまま、施工可能な範囲で塗装をしていきます。



外観

その他の物は可能な範囲で移動をおこない、塗装をしていきます。



軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の塗装をしていきます。



破風板

経年劣化しています。

劣化すると腐食、お住まいの痛みにつながりますので、下塗り・上塗りをおこないます。



樋・その他配管

こちらは塩ビ素材になります。

劣化すると割れが生じたりすることがありますので、必要な場合は塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



換気フード

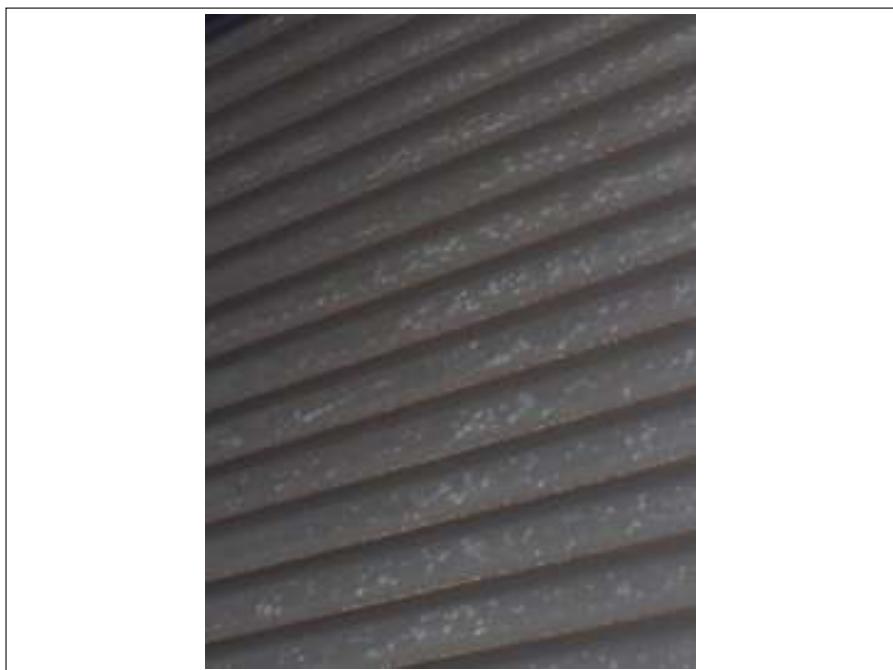
この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



雨戸

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



雨戸

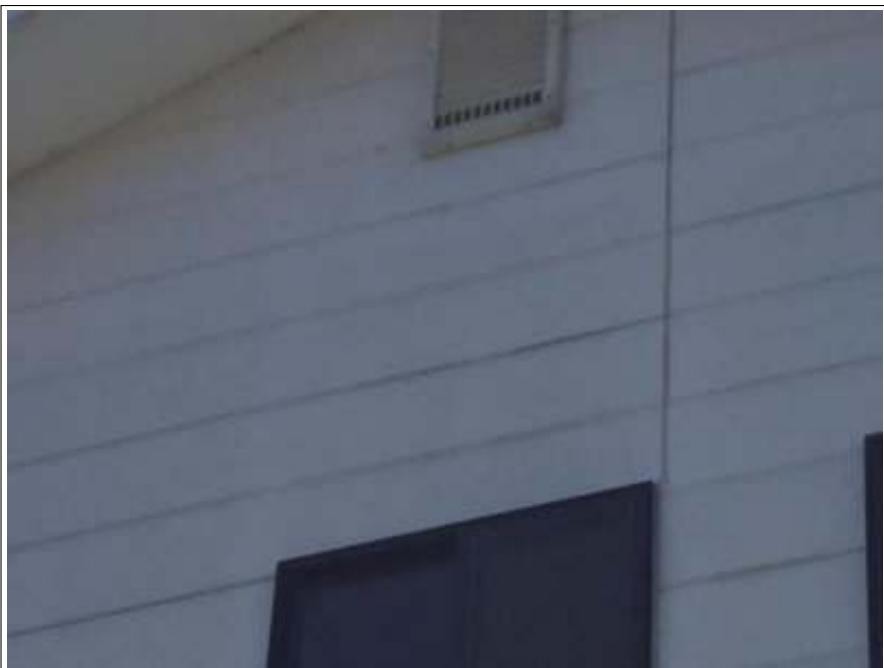
同上



チョーキング現象

紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



外壁 反り

外壁の反りがさらに進むと外壁材の割れがでてきます。

外壁材の痛みや躯体の劣化、お住まいの寿命の低下につながりますので、早め早めの点検・補修・塗装をお勧めします。



シーリング劣化部

劣化している部分があります。この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・ボードの痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング劣化部は打替え・打増しをおこない塗装をしていきます。



シーリング劣化部

同上



シーリング劣化部

同上



シーリング劣化部

同上



サッシ廻りシーリング劣化部

見落としがちですが、サッシ廻りも劣化している部分があります。
サッシ廻りのシーリング劣化部は打ち増しをおこない、塗装をしていきます。



カビ発生部

高压洗浄をかけてもカビの根は残り、良い塗装をしてもカビが表面化してきますので、カビ発生部はカビの根を殺す防カビ下塗りをおこない、下塗り・上塗り二回の三層四工程をおこないます。

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

認定証明書

外装劣化診断士

認定番号：13100230

氏名 戸高 勇樹 様

外装劣化診断士認定試験の結果、基準を満たし合格したことを証します。

認定年月日：2013年1月10日



一般社団法人住宅保全推進協会